

「藤沢の文化芸術を考える会」連続学習会・シーズン5

「生活・文化拠点再整備事業」に向け、どんな街づくりが必要かを市民で考える

主催：藤沢の文化芸術を考える会

私たち藤沢の文化芸術を考える会では、藤沢市が進めている再整備計画（OURプロジェクト）が豊かな文化芸術を醸成し、心豊かな文化が育つように、市民の意見交換会や学習会を重ねてきました。今回の連続学習会は、第5弾として以下の通り開催することにしました。

第1回は、藤沢の文化芸術を考える会の総会開催と併せて、湘南音鳴倶楽部代表・小杉茂氏をお迎えして学習会を実施します。湘南音鳴倶は、今年3月の「ありがとう市民会館」事業をここでくらしそと共に企画を持ち寄って共催実施、そのエネルギーと結集力で従来にないイベントを実現できました。自死する子どもたちの多さに危機感を抱き「僕らが楽しまないと、子どもは大人になりたがらない」と結成された湘南音鳴倶楽部の成り立ちと活動についてお話を伺います。

第2回は、藤沢で独自に文化発信を行なっている個人・団体をお招きして、発足の動機や活動の原動力をご紹介いただく中で、市民の文化情報発信の楽しさや豊かさを共有したいと考えています。また、運営上抱える困難や課題を出し合って、それを乗り越える知恵につなげ、藤沢らしい市民文化のあり方を探りたいと思います。

第3回は、地域で子どもの居場所づくりや子育て支援などの活動を行なっている事業者や当事者の方からお話をお聞きしたいと思い、現在講師を検討中です。ここでも、活動から得られる喜びや発見を通して、人と人との繋がり大切さを共有したいと思います。また、行政や公的な施設に期待すること、市民の連携によって生まれる可能性についても探りたいと思います。

連続学習会 概要

1. 第1回：「地域文化を知る」 小杉茂(こすぎしげる)氏：湘南音鳴倶楽部代表 に聞く
日 時：2026年8月9日(日) 14:00 開始（開場 30 分前）～15:30 終了予定（終了後に総会を実施）
場 所：藤沢市役所5階 市民利用会議室 2

2. 第2回：「藤沢からの文化発信」（裏面に登壇団体の紹介掲載）
・株式会社ふじさわびと／出水澤紀子さん（地域ポータルサイト）
・本とおやつ、ときどき手仕事。／島口麻緒さん（ネットで児童文学とおやつを紹介）
・ART&CAFE 湘南くじら館／小山田知子さん（ART&CAFE）

日 時：2026年9月27日(日) 14:00 開始（開場 30 分前）～16:00 終了予定
場 所：F プレイス 304 室

3. 第3回：「子どもたちの今」
・津島徹氏（元養護学校教職員・元中学校教職員としての経験をもとにコーディネート）
日 時：2026年10月のいずれかの土日を検討中
場 所：未定

資料費：各回 800 円（賛同人 500 円：会場で賛同人申込もできます）

申 込：藤沢の文化芸術を考える会（会場の人数制限のため事前申込をお願いします）

Mail fujisawa.bungei.kangaeru@gmail.com

HP <https://sites.google.com/view/fujibun/>



第2回：「藤沢からの文化発信」（登壇団体及び登壇者紹介）

◆株式会社ふじさわびと（地域ポータルサイト）

2014年、編集者の大野木加代子が設立。フリーペーパー「藤沢」愛“タウン誌「ふじさわびと」を創刊し、藤沢市の知名度向上と情報発信に尽力、2023年の第26号まで発刊した。

コロナ禍の2021年に地域ポータルサイト「湘南・藤沢・江の島情報 WEBふじさわびと」を開設。2023年に大野木が逝去し紙媒体を休刊、翌2024年よりWEB発信を本格化する。2024年に行われた連載「藤沢市民オペラ『魔笛』ができるまで」が好評を博し、4日間全公演チケット完売に貢献した。特に芸術文化の分野での取材記事に定評がある。

登壇者 出水澤紀子：名古屋市出身。2014年に藤沢市に移住。日本の伝統工芸品海外販売ECサイト運営で2016年に独立、同時期に「ふじさわびと」に参画。ライターを経て編集チーフとして大野木加代子の下で編集スキルを学ぶ。ECサイト運営で培ったノウハウを生かし、2021年の「WEBふじさわびと」開設で大きな役割を果たした。2024年よりWEBふじさわびと編集長。無類のクラシック音楽好き。

◆本とおやつ、ときどき手仕事。（ネットで児童文学とおやつを紹介）

自宅本棚をメインにした小さな図書館「まちライブラリー」を不定期で開館しています。

主に、絵本、児童書、暮らしにまつわる本を所蔵。本の貸出の他、

「編み物会」「ヒンメリワークショップ」「はじめてのスパイス」など、

時々ミニイベントを開催して、テーマにまつわる本を紹介し、おやつを提供しています。

登壇者 島口麻緒：大学卒業後、特別活動法人アフリカ日本協議会、フェアトレードカンパニー株式会社（People Tree）に勤務。

結婚を機に移り住んだ広島で、広島ピースろうそく世話人、アフリカンフェスタ@ヒロシマ事務局などを務めるかたわら、スローフード広島立ち上げにも関わる。

その後、転居した藤沢にてママ仲間と環境系野外イベント「湘南☆ALOHAS カーニバル」を開催。

三人の子どもを青空保育つくしんぼで子育てする中で、絵本・児童文学と再会。図書館司書の資格取得。さらに、絵本・児童文学研究センターにて学びを深める。

現在、藤沢市学校図書館専門員(学校司書)として勤務。

◆ART&CAFE 湘南くじら館（ART&CAFE）

藤沢市高倉で、現代アートの企画・展示をしていました「ギャラリー湘南くじら館」は、惜しまれつつ10年でその幕を閉じました。あれから数年。2022年2月17日より、自然と緑に包まれた片瀬目白山の地で、「Art&Cafe 湘南くじら館」として新たに船出することになりました。小さくとも心潤す珠玉の作品を選び、お茶も楽しんでいただきたく、ささやかな空間をご用意しました。

登壇者 小山田知子：東京生まれ。58年前に藤沢市片瀬に移住。大学卒業後は都内の美術館や画廊勤務など、美術に関係する仕事に従事した。

2008年～2018年まで藤沢市高倉で「湘南くじら館」を友人と運営。2022年より一人で現在の目白山で「Art & Café 湘南くじら館」を再開した。

くじら館は、展示内容のジャンルを問わない、地元の作家の紹介、若い作家の応援、高齢になっても熱意を持って創作を続けている方の応援、展示作家を囲む会を必ず開き、来廊されたお客様が美術に対して新しい知識を得る一助になればなどをモットーとしている。